

Indonesia Weekly

2019年6月3日



(対象期間：2019/5/27～2019/5/31)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2019年5月31日)



【株式市場】

株式市場は上昇しました。ジャカルタ総合インデックスはすべてのセクターでプラスとなりましたが、中でも、基礎産業・化学、インフラ・公益・輸送などが大幅なプラスとなりました。週初は大統領選挙結果を巡る抗議デモの落ち着きから、政治不安が後退し、海外勢からも資金流入がみられました。31日、米大手格付け会社のS&P社がインドネシア国債の格上げを発表し、市場の予想外であったことから、株式市場はこれを好感し上昇しました。

2019/5/24	2019/5/31	変化率
6,057.35	6,209.12	+2.51%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年5月31日)



【債券市場】

世界的にリスクオフムードが高まる中、6月初めのレバラン（ラマダン明け大祭）の長期休暇を前にして、ポジション調整の売りと思われるフローから週の前半は上値の重い展開が続きました。31日、S&P社が国債のBBB-からBBBへの格上げを発表し、市場にとってポジティブ・サプライズであったことから、利回りは急低下（価格は上昇）しました。週間では利回りは小幅に上昇（価格は下落）しました。

2019/5/24	2019/5/31	変化幅
7.921	7.962	+0.041

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年5月31日)



【為替市場】

ルピアは対米ドルで上昇しましたが、対円では下落しました。米中の貿易問題を巡る緊張が高まる中、ルピアは世界的なリスクオフの動きなどを背景に上値の重い展開が続きました。31日、S&P社の突然の格上げのニュースを受けて、対米ドルでルピアは急上昇し、週間でも上昇しました。一方、対円では欧米市場で、米国の貿易を巡る緊張が高まったことなどから円高が進行したため週間で下落しました。

2019/5/24	2019/5/31	変化率
0.7629	0.7574	-0.72%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国プルデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているプルデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。

英国プルデンシャル・グループ